

[活動のタイトル] SDS 現場掲示の工夫

<見える化の分類>

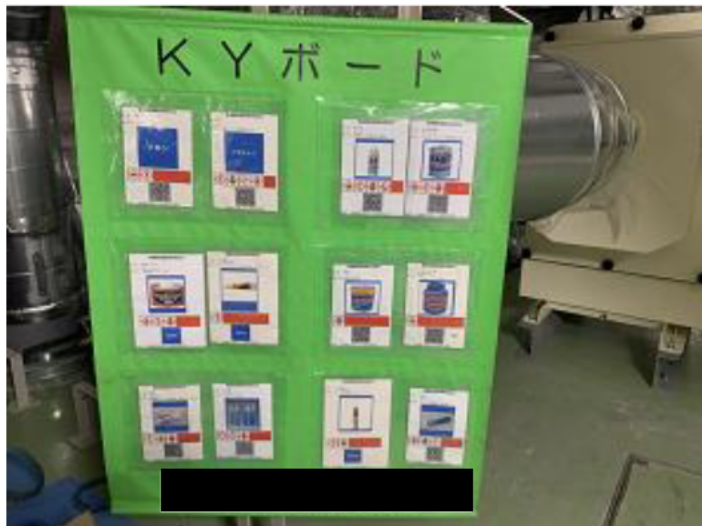
第三者に対する見える化

- 目的(課題)  
これまではSDSのファイリング内容と現場で使用している部材が一致しているのかが判別しにくく、また、紙ベースの表示では文字も小さく、薄暗い現地では掲示内容が見にくい状況であった。
- 手段(実施内容)  
そこで、該当部材が一目で判るように使用材の写真と、WEB上のSDS情報にアクセスできるQRコードを作成し、A5サイズにまとめ見える化した。
- 効果(実施内容によって期待される効果)  
手持ちのスマートフォンのカメラをかざすだけで、リンク先が表示されワンタッチでSDSが表示できたため、詳細内容まで現場でも簡単に確認することができ、SDSが有効に活用される事になった。又、紙が破損や汚れで見えないという事も無くなる。
- 結果(活動の成果)  
資材写真が見える化したことで、万が一の化学物質トラブル時の迅速対応を可能なものにした。

# 「見える安全活動」報告書

## ＜活動の詳細内容＞

[活動のタイトル] SDS 現場掲示の工夫



現場掲示状況

現場保管場所掲示用SDS



SDS表示(拡縮自在)



QRにスマートフォンのカメラをかざす

